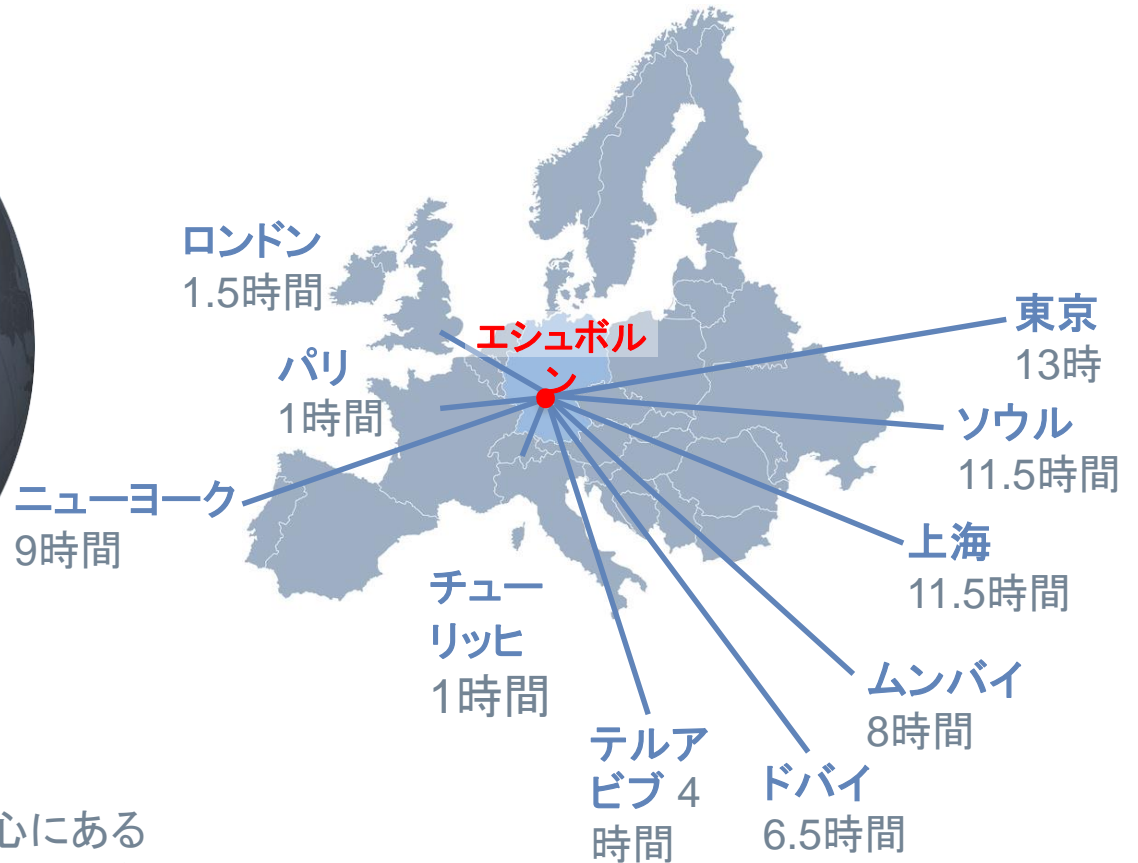


エシュボルンへようこそ





●
エシュボルンへようこそ！
ヨーロッパの中心、そしてドイツの中心にある
フランクフルト/ライン＝マイン中心地域へようこそ！

- ヘッセン州はヨーロッパでも有数のビジネス拠点の1つで、**経済力、革新力、国際性**が融合する場所です。
- 約**13,000社**の外国企業 - ドイツ国内に本社を置く国際企業数は最多
- ヘッセン州では**190か国**から105万人が就業 (2023年)
- 就業者1人当たりのGDPは**91,013ユーロ**(ドイツ平均を**7%上回る**) (2023年)
- 粗付加価値額の**76,9%**がサービス部門
- ヘッセン州にある企業の**90%以上**が中小企業



ESA - 管制センター



ヘッセン州議会



欧州中央銀行(ECB)



ヘッセンドイツ

人口: 639万人、就業者数: 270万人(2023年)

フランクフルト/ライン＝メイン中心地域 – 多様性のある大都市圏

- ドイツの大都市ランキングトップ30*で**4位**のフランクフルトは、特に教育とイノベーション力、国際性、インフラストラクチャが強み
- 金融・貿易の中心地としてヨーロッパでは**4位**、世界では**7位****にランクイン
- 大都市圏を特徴づける**13分野**: オートメーション・自動車・化学、薬学、バイオテクノロジー・コンサルティング・金融・ヘルスケア・情報通信技術・クリエイティブ産業・物流および輸送・航空宇宙技術・材料技術・環境およびエネルギー・「Houses of...」***
- 総合大学7校、専門単科大学28校、神学校4校、芸術大学3校、アカデミー7校、インターナショナルスクール13校が、未来を担う若い才能を育成
- 112か国の領事館、60か所の外国商工会議所および通商代表



ECBのスカイライン



フランクフルト空港



ゲーテ大学



サイエンスキャンパス

* HWWI/Berenberg、都市ランキング、2019年 (N = 30、人口に基づくドイツの大都市)

** QFC: 世界金融センター指数 33、2023年

*** House of Finance | House of Digital Transformation | House of Logistics and Mobility (HOLM) | House of Pharma & Healthcare | House of Clean
人口: 580万人、就業者数: 250万人、大学生数: 24.9万人 (2022年)

フランクフルト/ライン＝マイン中心地域 – 未来ある大都市圏

- ドイツのフィンテック地域で**4位**(ベルリン、ミュンヘン、ハンブルクに次ぐ)にランクイン*
- **TechQuartier** in フランクフルトの**TechQuartier** = フィンテック分野の中心となる独立した窓口およびコミュニティ
- **スタートアップとフィンテックのさまざまな取り組み** – Station、Fintech Forum、EY Startup Academy、Deutsche Börse Venture Network、Accelerator Frankfurt、Unibator(ゲーテ大学) ...
- フランクフルトのスタートアップ領域の**焦点: フィンテック、AI、ビッグデータおよび分析、サイバーセキュリティ****
- フランクフルト/ライン＝マイン中心地域には少なくとも**33か所のスタートアップセンター**と**120か所のワーキングスペース**が開設され、上昇傾向にあり、この地域のスタートアップエコシステムは盛況***
- フラウンホーファー、ライプニッツ、マックス・プランクといった研究所がこの地域に**28の研究施設**を設置***



フランクフルトのTechQuartier



エシュボルのワーキングスペース



基本計画



フィンテック

* comdirect、フィンテック拠点ランキング、2020年

** Startup Genome LLC、2018年

*** Wissensregion FrankfurtRheinMain、Wissensatlas、2021年

- マイン＝タウヌス郡(MTK)はドイツ全域で401ある郡のランキング*で**4位**にランクイン
- Zukunftsatlas**で**14位**にランクインするMTKは、将来的に「**非常に良い機会**」があるとの予測
- **デジタルコンパス*****の総合ランキング**15位**
- 大都市**ヴィースバーデン**(州都 203.9 km²)と**フランクフルト**(248.3 km²)の間にあるドイツ最小の郡
- **17,300**社の企業が従業員1人当たり**106,638**ユーロのGDPを生み出しており、マイン＝タウヌス郡はドイツのGDPランキング***で**10位**にランクイン
- フランクフルトの通勤者のほぼ5人に1人がマイン＝タウヌス郡で就労****
- 近隣の**タウヌスレクリエーション**地区、**広域公園**、**アップルワインルート**といった高いレクリエーション価値



エシュボルン商業地区



MTZショッピングセンター



タウヌスの眺め



マイン＝タウヌス郡

* IW-Consult, 2022年 – 地域ランキング – 水準ランキング (N = 400郡ドイツ全土)

** Prognos, 2022年 – (N = 400郡ドイツ全土)

*** Prognos, デジタルコンパス, 2018年 (N = 401郡ドイツ全土)

**** Arbeitskreis "Volkswirtschaftliche Gesamtrechnungen der Länder" 2021年 (1位のヴォルフスブルク: 153,485ユーロとの比較)

***** Regionalverband Frankfurt, モニタリング 2020年

人口: 242,420人 (2022年)、就業者数: 108,846人 (2022年6月)



エシュボルンはマイン＝タウヌス郡の東端、大都市フランクフルトの近隣にあり、人口は**23,058人**で、**42,000人以上が就労**しています。

エシュボルンは、現代적かつ国際的なオフィス街である一方、魅力的な生活の質を備えた緑に囲まれた都市でもあります。

- **4,350社の企業** – シンクタンクからグローバル企業まで、エシュボルンはあらゆる人に適切なオファーを提供しています
- 100社を超えるハイテク企業がエシュボルンをフランクフルト/ライン＝マイン中心地域で最も重要なイノベーションセンターの1つとしていますこれらの企業は高速光ファイバー ネットワークを備えた商業地区の優れたインフラストラクチャの恩恵を受けていますCisco、LG、Samsung、SAPといった**IT、電気通信、ハイテク企業**のほか、Abbott、Akbank、Beko Grundig、ドイツ証券取引所、EY、Mobis、NSK、Siemens Healthineers、テルモといった**金融、コンサルティング、自動車、化学、製薬、ライフサイエンス業界の大手企業も数多くあります**
- 連邦経済・輸出管理庁やドイツ国際協力公社(GIZ)といった連邦機関もエシュボルンに拠点を置いています



EY



GIZ



ドイツ証券取引所



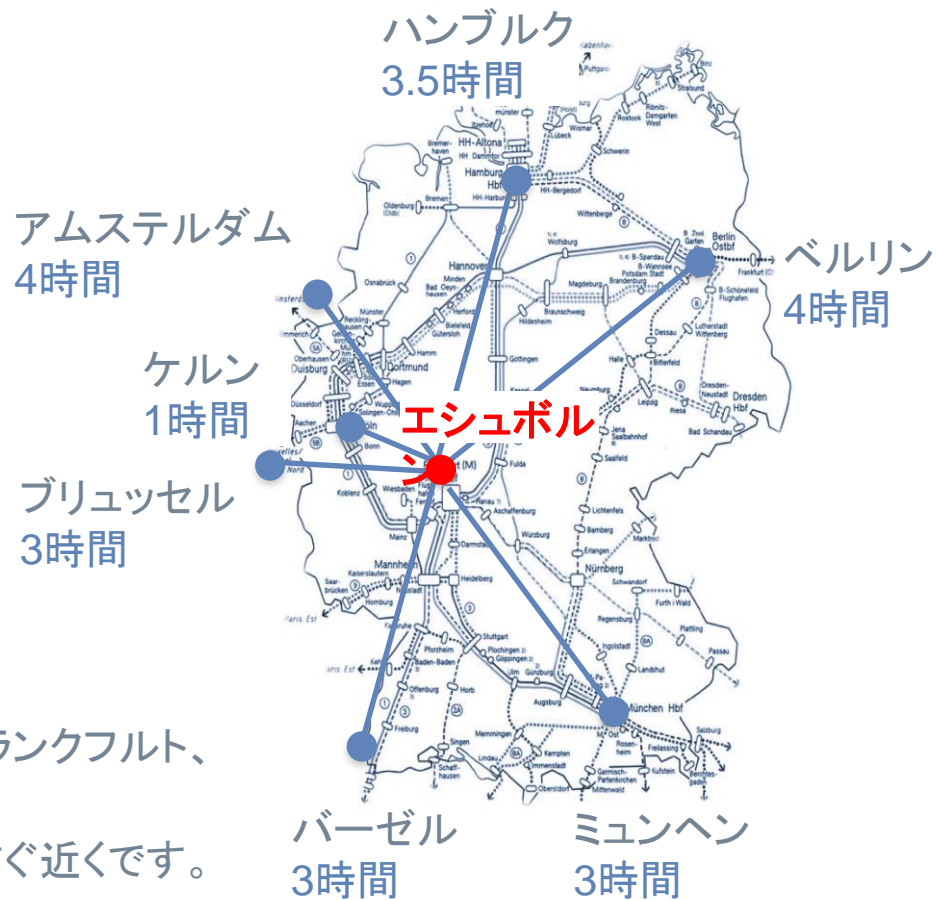
SAP



フランクフルト国際空港はエシュボルンから車でわずか10分です。
ここから世界各地へすぐにアクセスでき、ビジネスの成功が保証されます。
86社以上の航空会社 - 292都市 - 92か国へ就航 (Fraport, Sommerflugplan 2023年)
乗客数4,890万人 (Fraport, 2022年)



南北と東西の交差点、A66 ヴィースバーデン/フランクフルト、
A5 ハノーバー/バーゼル、
A3 ケルン/レーゲンスブルクはエシュボルンのすぐ近くです。
鉄道(ICE)の接続性も最適です。





ニーダーヘッヒシュタット彫刻公園



夏の夕べ、エッセン広場

商業の発展と並行して、都市の人口は何倍にも増加しました。

新しい住宅地、新しい学校、スポーツ施設、幼稚園、遊び場、緑地、その他あらゆるインフラ施設が整備されました。

約100の多様なクラブ/団体が、特に幅広い文化的イベントを通じて、エシュボルンの住民に余暇のバランスと交流を提供しています。

人口: **23,058人** (2022年)

購買力: **32,972ユーロ/住民** (GfK, 2023年)
125.5% (ドイツ = 100%)

不動産税B: **140%**

EschBORN FOR BUSINESS

成功をもたらす5つの商業地区





市内の商業地区にはグローバル企業が集まり、新企業に興味深い機会を提供します。

エシュボルンに居を構える大手企業には、**Akbank、Beko Grundig、Cisco、コメルツ銀行、ドイツ証券取引所、EY、ICICI銀行、LG、Mobis、nexi、Samsung、SAP、Swatch、Siemens Healthineers、techem、trendtours、Zühlke**などがあります。

エシュボルンには、高品質で建築的・環境的に洗練されたオフィス物件がすでにあり、そのロケーションは拡大し続けています。ビジネスに有利な営業税率と優れたネットワークも展開をサポートします。

営業税評価率： **330% (2016年1月1日以来)**

不動産税A(B)： **170% (140%)**



西部商業地区



キャンプ＝フェニックスパーク



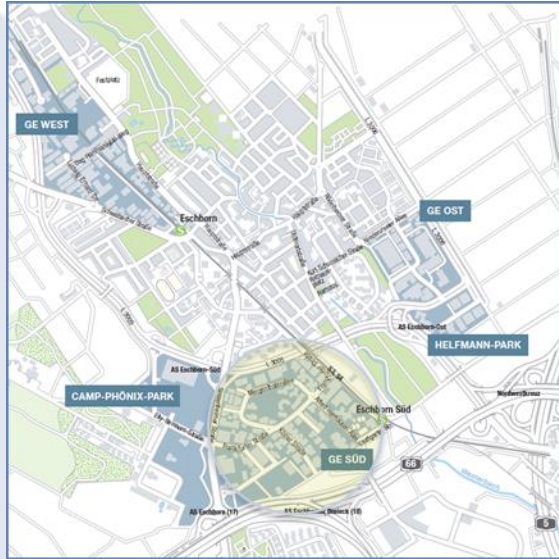
東部商業地区



ヘルフマンパーク

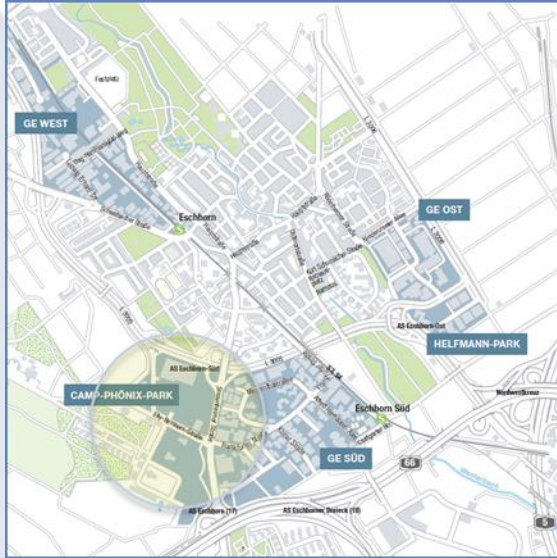


南部商業地区



50ヘクタールの敷地に約25,000人が勤務し、A66、Sバーン駅のほか、Akbank、BAFA、Beko Grundig、BT、ドイツ証券取引所、EY、gft、goldgas、Huawei、LG、Randstad、Samsung、SAP、Siemens Healthineers、Zühlkeなどが所在





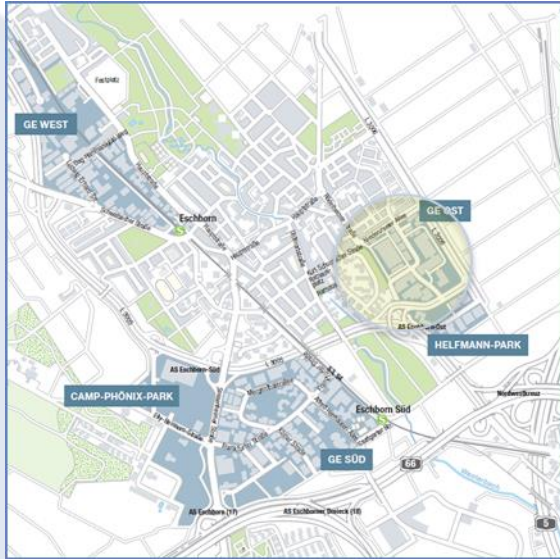
24ヘクタールの敷地に約1,400人が勤務し、Aldi、Autohaus Nix、denn 's Biomarkt、dm、Elements、Fressnapf、Golfhouse、KFC、Küchenatelier Grohs、Mömax、NSK-Europe、Poco、Rewe、Sanitär Richter & Frenzel、XXXLなどが所在





40ヘクタールの敷地に約11,000人が勤務し、A66方面L3005、Sバーン駅のほか、Cisco、D-Link、GIZ、G+K Automobile、Klassik Garage、Kotra、Lidl、Stiebel Eltron、techem、テルモ、Unielektro、VR Smart Finanzなどが所在





10 ヘクタールの敷地に約2,600人が勤務し、Aldi、Alnatura、BabyOne、Futterhaus、dm、ドイツ薬剤師協会、Globus、Ingenico、Lidl、日清食品、Online Marketing Solutions、Pitstop Reddy Küchen、Rossmann、Selgros、SK Innovation、Woolworth、Yadea、中央研究所ドイツ薬剤師協会等が所在





7.7ヘクタールの敷地に約2,000人が勤務し、Abbott、Accovion、コメルツ銀行、Compass Group、Hioki Europe、Mercure Hotels、nexi、Waters等が所在する現代的なビジネスパーク



エシュボルン市役所 Magistrat der Stadt Eschborn

Rathausplatz 36
65760 Eschborn
Deutschland
www.eschborn.de



Adnan Shaikh エシュボルン市長

T + 49 (0) 61 96 / 490 - 100
F + 49 (0) 61 96 / 490 - 400
M buergermeister@eschborn.de



Dong-Mi Park-Shin 経済開発部長

T +49 (0) 6196 / 490 - 107
F +49 (0) 6196 / 490 - 480
M wirtschaft@eschborn.de



皆様をお待ちしています
エシュボルンへようこそ！

